

校外学習スモールワールド

2023年12月12日、千駄ヶ谷附属日本語学校は、教職員の引率のもと、740名の学生たちが未来科学館「スモールワールド」で校外学習を行いました。

未来科学館では、専門職員が親切かつ分かりやすく説明してくれ、学生たちはその説明に耳を傾けながら、興味津々に展示物を鑑賞していました。特に、未来の世界をシミュレーションしたモデルに関する説明は、学生たちの好奇心をくすぐり、多くの感動を与えてくれました。

今回の校外学習を通じて、学生たちは未来の技術やその発展に関する新しいアイデアや考え方を学びました。また、専門職員の熱心な説明により、科学技術の進歩がどれほど素晴らしいものであるかを実感しました。さらに、シミュレーションモデルの組み立て方や考え方についての指導もあり、学生たちはそのプロセスに深く感心しました。

この貴重な体験を記念におさめられた多くの写真には、学生たちの笑顔や驚きの表情が映っており、未来科学館での学びの喜びを物語っています。今回の校外学習は、単なる科学技術の知識だけでなく、実際の現場での学びや体験を通じて、学生たちに大きな刺激を与えました。今後もこうした貴重な体験を通じて、学びの幅を広げていくことが期待されます。校外学習に参加した後、学生全員が未来科学館から素敵なプレゼントをもらい、喜びに包まれました。





